――― 耳ほじ忍法帖~くノー菖蒲、棟梁のマゾ耳穴をわからせるの巻~ 台本 ―――

【導入パート】

①両耳、通常距離

(夜、棟梁の忍者屋敷にて。最近どうかと聞かれる)

とうりょう しょうぶ

棟梁、くノ一菖蒲、ただいま参りました。

はい、変わりありません。

この菖蒲、里一のくノーとなり、将軍様にお仕えすべく日々修行に励んでおります。

…して棟梁、今宵は何用でございますか?

(日頃の頑張りが認められ、秘伝忍術の伝授を言い渡される。内心歓喜)

はい…秘伝…忍術の伝授…な、なんと! この菖蒲に!?

日々の努力に応えたい…っ // と、棟梁… // 菖蒲を、一人前のくノーと、お認めに…

っありがとうございます! 何ともったいないお言葉…

はい、もちろんです…この菖蒲、どのような辛い修行も、耐え忍ぶ所存です!

して棟梁、秘伝忍術とはどのような…

(棟梁が奥のふすまを開る。布団一式を見て色仕掛け修行だと勘違いし恥じらう)

…? この薄暗い部屋は… ? 布団が一式…? はっ!?

…も、もしやこれは…ぁ //

くつ…くノーとして、修行を積むのならば、いつかは訪れるのだと覚悟しておりました… #

は、はい…一人前のくノーならば、当然の事です…今、ですよね?

その…こ、これから…と、棟梁と…

(恥ずかしくて独り**言気味になる。深呼吸して腹をくくる。**※伽=性行為)

とぎ

あ、あぁっ // 心の準備が…だだって、こんな突然に… // 菖蒲はまだ…その、伽の経験は…

ひっ! あ、い、いえ…恐れなど…っ! すー…はー…んっ!

いついかなる時でも、必要とあらば迷いなく殿方に応える事もまた、くノーならば当然っ!

わ、わかりました…この菖蒲、覚悟を決めましたっ!

2両耳、近距離

(赤面しながら服を脱ごうとするが、棟梁に止められる。勘違いがわかり思わず安堵)

んつ…棟梁 // どうか、お手柔らかに…ま、まずは…服を…キャッ!

な、何を棟梁!? も、申し訳ありませんつ、何か無作法が…お許しください!

へ? 服は脱がなくていい?

よとぎ

あ、あの…夜伽の修行ではないのですか? …違う? ……は_あ~ #

ご、ご無礼をっ、つい気が抜けてしまって…で、では秘伝忍術というのは一体…

座れ? は、はい…んつ…あの、棟梁?

右耳、近距離、内耳ふー

(棟梁が突然太ももにダイブし耳かき棒を差し出す。秘伝忍術が耳かきだと聞いて疑う) えつうわぁっ! 棟梁何をっ!? ひ、膝枕…?

へ? こ、これは…耳かき棒? ま、まさか…

たわむ

そのまさか!? と、棟梁…お戯れを…只のお耳掃除が、秘伝忍法だなどと…

とろ ろうらく

この一見ありふれた耳かき棒こそが、いかなる猛者をも蕩かし、篭絡せしめる事の出来る忍具…

ほ、本当でしょうか…い、いえっ決して棟梁を疑う様な事は…しかし、見慣れた道具でしたので…

え? 試しに息を吹きかけてみろ?

(雑に耳ふー、マイクに全然息が当たらない様に)

は、はい… ふーっ // (1秒) …? へっ? も、もっと近くで? も、申し訳ありませぬ //

右耳、超近距離囁き声、内吸気と耳ふー

(今度はちゃんとした耳ふー、マイクに息が入るように。これ以降も全て同様に)

こ、こうでしょうか? は、恥ずかしいです…殿方に、こんなに近くで…

唇を尖らせて、クナイの様に鋭く…かつ優しく…? は、はい…やってみます…

し、失礼致します… はー…ふ、ふう~ // (5 秒)

らいとん

イヤっ! と、棟梁!? 大丈夫ですか? こ、これは…まるで雷遁の術でも喰らったかの様な… ただ息を吹きかけただけでしたのに…

3両耳、近距離

(とまどいつつ復唱。半信半疑だったが、耳かきは忍術だと認める。※政=政治)

いくさ まつりごと

戦や 政 に疲れ果て、汚れ切った武将達の耳は、女の耳ほじりにめっぽう弱く、まるで子供の様に大人しくなりその手に落ちる…な、なるほど。

そ、そうか! どれほど屈強な肉体を持つ殿方であっても、お耳に鍛錬を施すことは出来ない… その隙を突いているのですね!?

すら…先程の棟梁の反応といい…戯れではなかったのですね…こんな忍術があったなんて…

つまり、これから棟梁のお耳をお掃除せよ。という事なのですね?

(決意を固め、耳かき開始)

わかりました…正直、少し怖いです。ですが…

一人前だと認めてくださったそのお心遣いに応えたい!

くノ一菖蒲、きっと習得してみせます!

では棟梁、もう一度、菖蒲の膝枕に頭をお乗せください。

【右耳かきパート】

4右耳、近距離

(お腹側を向かれて困惑、髪の毛でくすぐられ声が漏れる)

…あ、こちらを向かれるのですか? い、いえつ…少々、恥ずかしいです #

んっ | 髪の毛が…くすぐったっひぁっ |

ご しなん

し、失礼致しました // そ、それでは棟梁…耳かき術の御指南をお願い致します。

しか

はい…まずは、お耳穴の具合を確認し…然る後、それに合わせて道具を切り替える…

承知致しました。

右耳、超近距離囁き声

(恐る恐る耳穴を覗き込む、予想外の汚さについ本音)

で、では…お耳穴、拝見致します。

ん…ぁ…ん~? と、棟梁…無礼を承知で申し上げますが…その、少々…

うすぎた

いえ、かなり耳垢が溜まって、薄汚のうございます…こ、これは…どうすれば…ほぉ…ぁ、んむぅ…

右耳、近距離

(実際には自分がして欲しくて要求しているだけの棟梁を指導してくれていると勘違い)

ひっ! おっお許しくださいっつい無礼な口を…へ? 囁き声が、耳にこそばゆい?

最初は囁き声や吐息で、緊張を和らげるのが作法…成る程…

囁き声も、耳かきに於いては重要な技術なのですね。 心得ました。

あ、棟梁のお体が固くなって…

しょさ

なんと…このような殿方の所作まで正確に再現されるとは…流石は棟梁…

右耳、超近距離囁き声

(耳元囁き、マイクに息があたるくらいでペースはやや速め)

そ、それでは…まずはお耳穴の緊張をほぐして参ります //

こしょこしょ…こしょこしょこしょこしょこしょ…あっ // 棟梁、ぶるぶると震えて…

こしょこしょこしょこしょ、こしょこしょこしょこしょこしょこしょこしょ / よろしいですか?

⑤右耳、超近距離囁き声、内吸気と耳ふー

では、こちらはいかがでしょう? はー…ふう~♡(5秒) あっ ||

<mark>はー…ふぅ~~♡ **(7 秒)** ・・・ふっ♡ **(1 秒)** っ、ビクッと∥</mark>

申し訳ありません棟梁…かえって固くしてしまいました // もう一度…はー…ふう~~♡ (7 秒)

右耳、近距離

(浅め耳かき。ペースゆっくり目、少し緊張)

それでは、お耳掃除の方、始めさせて頂きますね?

まずは浅い所に見えている耳垢から、掻き出して参ります。

ん…ん、ん…ぁ…ん… む、むむ…んぅ…んっ∥ ぁ、ん…ん、んっ…ぁ…ん、ん…ん、ん…んっ… い、いかがでしょう…菖蒲のお耳掃除は…うまく出来ておりますか?

才がある? それは真ですか?

極めれば、将軍様ですらも意のままに操れる…お、お戯れを、そのような恐れ多い事… #

(棟梁を疑い始めるが、気持ちよさそうな表情に手応えを感じ少し嬉しい、擬音ゆっくり) ん…ん、ん…はい? 擬音、ですか? はい、はい…うーん…

そのような子供向けの話し言葉で、本当に屈強な殿方を籠絡出来るのですか?

わ、わかりました…こ、こちょ…こちょ…こちょ、こちょ // んう、棟梁…恥ずかしいです //

こちょこちょ、こちょこちょ…こちょこちょこちょこちょ ∥ ん、かき、かき…かきかき…

こしょこしょ、こしょこしょ…こしょこしょ // え? か、かきかきがよろしいのですか?

それは…もしや単に棟梁の趣味なのでは…いっいえ!

かき、かき…かきかき、かきかき…んっ // か…き、かき…ぁ、かき…か、き //

あっ、棟梁…ホントに気持ちよさそうな表情を…

かきかき気持ちいいですか? 耳垢も沢山取れていますよ //

かき、かき…かきかき、かきかき…かーき、かーき…クス♡ お姉さんになったみたいです♡

ええ、菖蒲も…子供の頃はよく姉に耳掃除して貰いました。

かき、かき…かきかき…かき、かき…かきかき、かきかき…ん

6右耳、近距離

はい? 素早くですか? お待ち下さい、その前に…

右耳、超近距離囁き声、内吸気と耳ふー

(棟梁の反応が楽しくなってくる)

はー…ふう~♡(**5 秒)**

細かなカスが散っておりましたので…もう一度ですか? クスッ、はい♡

<mark>はー…ふう~~♡ (7秒)</mark> 気持ちよかったですか? 棟梁♡

右耳、近距離

(かきかきっとは速めに言う)

素早くですね? こう…かきかきっと、お耳壁を掻きなぞればよろしいのでしょうか?

右耳、超近距離囁き声

(浅め高速耳かき、ペース高速)

では、参ります…

ん…んっ // あっ、棟梁…あまり動かれますと危険です。

あの、速さはこのくらいで…あっ、フフっ♡ 気持ち良いのですか?

良かった♡では、沢山かきかきして差し上げますね♡

ん…んん…ぁ、ん…あっ、擬音ですか? 失礼致しました。

か、かきかきかきかきかきかきかき…

かきかきかき、かきかきかきかき、かきかきかきかき…

かきかきかきかきかきかき…えっ? かきかき以外も?

も、申し訳ありません //

こちょこちょこちょこちょ、こちょこちょこちょこちょ…

こしょこしょこしょこしょこしょこしょ

いかがですか? は、はい♡

かきかきかきかきかきかき…こしょこしょこしょこしょこしょこしょこしょ

7 右耳、超近距離囁き声

(高速耳かきの最中、棟梁の鼻息が熱くなり思わず反応)

こちょこちょこちょつ…んっ // な、何…熱い //

イヤッ / と、棟梁…あの、鼻息が…んっ / 熱くて…んひっ //

右耳、近距離

(赤面し、涙目の感じで)

も、もしや、菖蒲のお腹の匂いを嗅いでらっしゃるのですか!?

お、おやめください! 耳かきの手が止まってしまっあっ♡

きょう そ

手を止めるなって…そんなっ // 興が削がれれば、任務失敗…うっ

わ、わかりました…んっ♡

右耳、超近距離囁き声、内吸気と耳ふー

(恥じらいながら高速耳かき)

か、かきかきかきかきかきかきかき…こしょこしょこしょこしょこしょこしょこしょ

こちょこちょこちょこちょこちょこちょこちょ、かきかきかきかきかきかきかきかき

ハァ、ハァ…ん… はー…ふう~~♡ (**7秒)** ふっ♡ (**1秒)** お返しです //

右耳、近距離

(一息ついて。棟梁の本心には気づかず勘違いで感謝)

ふう…では続いて…奥の方を、失礼致しますね…

んー…と、棟梁…奥の方に、耳垢がびっしりと溜まっています…これはもしや…

今宵の修行の為に、わざと痒みを我慢してまで溜め込んでくださったのですか?

棟梁…お心遣い痛み入ります //

それでは、奥の方に挿し込んで参りますね♡

(奥耳かき。ペースゆっくり目、慎重そうに)

そーっと…ん、ん…ほじ、ほじ…ん //

少しずつ…こり、こりこりつ…ん、掻き崩して…ほり、ほり、ほりはり♡ ほり、ほり、ほりほりつ♡

8右耳、近距離

(奥耳かきしながら話す。棟梁のセクハラが加速、少しずつ幻滅し始める)

それにしても、驚きました…

秘伝忍術が耳かきだったなんて…菖蒲はてっきり、そ、その…夜伽術かと#

だ、だって、布団が敷いてあって、お部屋も何だか怪しげな暗さで…うう//

うぶ

意外と初心って…くっ //

きむすめ

えっ!? は、はい…菖蒲は…まだ、生娘…です //

ん…うう…は、はい…えっ、いえっ…それは…その#

もうつ棟梁つ // そんなにあれこれ聞かないでくださいっ //

おとこしゅう

男衆に言い寄られたりもしてませんっ //

なっ、そんないやらしい格好してるくせにって…

これは、子供の頃より着用している装束であり、

菖蒲は男衆を惑わそうなどとは考えたこともありませんっ、いやらしい格好だなんて… あっ! そもそもこれは、くノー見習いとなったお祝いに棟梁から頂戴したものですよ!?

もしいやらしかったとしても、それは棟梁のせいですっ#

(ここだけ独り言っぽくぼそっと言う)

ふらちもの

ララ…棟梁って、ホントはただの不埒者なんじゃ…尊敬してたのに…

むら…ほじ、ほじ、ほじ、ほじ…ほじほじ、ほじほじ…ほり、ほり、ほりほりほり…こり、こりっと…

え? 奥も、素早くほじほじですか?

はい、少々危険ですが…私もくノーですから、手先は器用な方です…ご安心ください。

右耳、超近距離囁き声

(奥耳かき高速、ペース高速)

では…参ります…

ほじほじほじほじほじほじほじいフッ、棟梁…気持ちいいですか?

ピクピクって肩が震えていますよ? 我慢してくださいね?

9右耳、超近距離囁き声

(集中している所にセクハラでテンパる。言いくるめられ、恥じらいながら高速耳かき)

ほりほりほりほりほりほりほり、ほじほじほじほじほじほじほじほじ

ん…傷つけないように…慎重に…んっ、ん…

きゃっ / な、何するんですかぁ / 棟梁っ今おしり触ったでしょ!?

実際の任務ではこんなことは当たり前って…またそんな事言って…これも修行…うう //

ひゃっまたっ…んもぅっ / ほじほじほじほじはじっほじほじほじほじっほじほじほじほじほじほじにしょしっ /

んっやっ # あっ♡ 棟梁っ、ホントにこんなあっ♡ いやっ # おしり、撫でないでぇ #

ん~…んっ / んっんっんっ / ほり、ほりほりっほりほりほりほりほじほじほじほじっ /

んっ、んっ♡ あっ、ん…もうっ、棟梁っ / お戯れは…程々にってやっあ…んっ //

右耳、近距離

(息を荒げながら苦言)

ハア、ハア…棟梁っ少々お戯れが過ぎますっ //

もしや棟梁…修行と称して、菖蒲にいやらしい事を…う、疑いたくはありません…ですが…

右耳、超近距離囁き声、内吸気と耳ふー

(かなり棟梁に対し懐疑的になる)

はー…ふう~~♡(7秒) ほら、やっぱりビクビクとしてしまうではありませんか…

棟梁、本当はお耳を責められたいだけだったのでは?

<mark>はー…ふぅ~~♡ **(7 秒)** はー…ふぅっ♡ **(3 秒)** うーん、本当でしょうか…?</mark>

右耳、近距離

(疑いは晴れぬまま綿棒へ、綿棒につけるローションの説明とリアクション)

棟梁、次はどうすれば? 綿棒…こちらですか?

みみかべ こす

っ // なにやら…粘り気が…これを綿棒に浸して…こ、これをお耳穴に入れるのですか!?

は、はい…では、差し込みますね? ん、んう…あっ | ぬるりと…ひっ |

10右耳、近距離

(浅め濡れ綿棒、ペースゆっくり目。ぬるぬるなので少し恐る恐る)

と、棟梁…いかがですか? 不快ではありませんか?

ひやりとして心地よい…そ、それは、良かった //

あんま

掻き続けて火照った耳壁を冷やして、粘液で保護すると…かつ、按摩の効果も得られる… 成る程、実に理にかなっておりますね。

このまま、擦って参ります。 ん、すり、すり…しゅり、しゅり…んっ #

(半信半疑でまたもセクハラを疑ったが、棟梁の表情が緩んで安心する)

んう…お耳から、くちゅくちゅといかがわしい音が…あの、棟梁? 本当にこれで…あ //

フッ、棟梁…とても心地よさそうなお顔ですね //

どうか、このまま大人しくなさってくださいね?

先程は少々困惑してしまいました…棟梁が、ただの不埒者ではないかと…

ん、んしょ…くし、くし…くしくし、こし、こし…くりくり、くりくり…すり、すり…すり、すり♡

あ、奥ですか? はい // ではこのまま、奥まで滑らせて、ぐりぐりとなぞり擦ります。

ん、すすすーっと…あっ // ビクッとされましたよ? 奥が気持ちいいのですか?

はい、ではこのまま…ん、ぐり、ぐり…じゅろ、じゅろ…ずり、ずり…ずーり、ずーり♡

香り蜜を、お耳壁になじませて…んっ♡ ずろ、ずろ…ずり、ずり…ぐーり、ぐーり…

ぐりぐりお好きですか? では…ぐり、ぐり、ぐり、ぐり、ぐり、ぐりぐり…

フフ…棟梁ったら、すっかり大人しくなって…はい?

(エロい声でやれと言われついにキレる。静かな怒りで秘孔を突き動きを封じる)

は? 声色を変えて、もっと妖艶に…?

男を惑わすように色香に満ちた声で…そうすればたちまち男は堕ちる………。

くノーですから、声色を変えることは容易いですが…耳かきに必要だとは…っ!

はぁ……わかりました…

はっ!

12右耳、近距離

(棟梁の要望通り年齢を上げたお姉さんの妖艶な感じで、少し怖く)

どうですか? 動けないでしょう? 耳周りにある秘孔を突きました。

これで棟梁の体は指一本すらも動かせませんよ。

忍術指南等とうまいことを言って、いやらしい言動の数々…いかに棟梁とて許せません!

てご

真面目な菖蒲なら、言いくるめて手籠めに出来るとでもお思いでしたか?

いいえ! もう結構です、棟梁の本性はよーくわかりました。

右耳、超近距離囁き声

(溜めて不埒者…! 妖艶声のままドS高速綿棒、ペース高速)

お望み通りにして差し上げます。 この、不埒者…!

ほおら、不埒な棟梁がお好きなお耳奥ずこずこですよ? これがお望みだったのでしょう?

あっ、クククッ♡ 軟弱なお声が漏れていますよ? ほらほら、こうですか?

嫌と言うほど擦り上げて、も一っと情けない声を上げさせて差し上げましょう♡

つぽつぽつぽつぽくぽくぽくぽくぽぬぷぬぷぬぷぬぷちゅぽちゅぽちゅぽちゅぽ♡

右耳、近距離

あらあら♡ 本当にお耳奥が弱いのですね…もう言い逃れ出来ませんよ?

厳格な忍の長でありながら、その実、耳穴責められ好きの変態… こんな事が里中に知られては、指導者としての威厳は地に堕ちましょう♡

動けぬ体に敏感な耳奥で…菖蒲の蜜綿棒攻めをご堪能くださいね♡

右耳、超近距離囁き声、内吸気と耳ふー

(高速綿棒続き、ペース高速。)

ほらほら、頑張ってください∥ じゅぽじゅぽじゅぽじゅぽじゅぽじゅぽじゅぽじゅぽ♡

じゅぶじゅぶじゅぶじゅぶにゅぶにゅぶにゅぶ、つぶつぶつぶつぶつぱつぽつぽつぽ

<mark>はー…ふう~~♡(7秒)</mark> やめませんよ? お仕置きですから…♡

フフッ \heartsuit はー…ふう $\sim \sim \heartsuit$ (7秒) はー…ふう $\sim \sim \heartsuit$ (7秒) はー…ふう $\sim \sim \heartsuit$ (7秒)

(3)右耳、超近距離囁き声、 内吸気と耳ふー

(耳ふー連打、ふっふっふっの部分は高速。最後の…ふう。**で声を戻す)** …参ります♡

はー…ふう~~♡ はー…ふう~♡ はー…ふう~♡ **(20 秒)**

はー…ふう~~♡ はー…ふう~♡ はー…ふう~♡(20秒)

こちらはいかがです?

はー…ふっふっふっふっふっふっふっふっふっぴ ふ~っ♡(10 秒)

素早いのがお好きなんですね♡ この不埒者…

はー…ふっふっふっふっふっふっふっふっふっ。 ふ~っ♡(10 秒)

濡れた耳穴を…しっかりと乾かして…

はー…ふう~~♡ はー…ふう~♡ はー…ふう~♡(20秒)

はー…ふう~~♡ はー…ふう~~~♡ (15 秒)

はー…ふっふっふっふっふっふっふっふっふっ? ふ~っ♡(10 秒)

はー…ふう~~♡ はー…ふう~~~♡ ふっ♡(15秒)

棟梁ともあろうお方が、ビクビクと悶えて情けない…身にしみましたか? …ふう。

右耳、近距離

(梵天、ペースゆっくり目)

はい、それでは、お耳も綺麗になった事ですし、このふわふわの梵天で仕上げと参ります。 まずは外側から…さわさわ、さわさわ…そーわ、そーわ…すわ、すわ…すつつ~っと♡ では、中に滑らせて…すぷぷ~っ♡

ん、しゅっぽ、しゅっぷ♡

棟梁、少しは反省されましたか? 棟梁が思っているほど、菖蒲は甘い女ではありませぬ。 くれぐれも他のくノー衆に同じような悪ふざけはなさらぬように…命を落としかねません。

…本当に反省なさっておられるのですか?

むら…口では何とでも言えましょう…えいっ♡

(4) 右耳、超近距離囁き声、 内吸気と耳ふー (高速梵天、ペース高速。反省を促す追い打ち)

ほらほらほら、棟梁っ』どうなのです?

菖蒲をかどわかして、ただ耳穴をくすぐられたかっただけなのでしょう?

きちんと反省しているのですか? どうなのですっ? すぽすぽすぽすぽすぷすぷすぷすぷ♡

はー…ふう~~♡ (7秒) ふっ♡ (1秒)

(やれやれといった感じで許し、秘孔を突き拘束を解除。最後少しデレ)

はぁ…わかりました。 信じましょう…はっ!

はい、これで動けるでしょう? これに懲りたら、もう悪ふざけはおやめください!

菖蒲は、棟梁の事…尊敬しているのですよ?

【左耳かきパート】

15 左耳、近距離

(反省したのも束の間、再び膝枕に飛び込む棟梁。顔を赤くして怒る)

へっ? と、棟梁っ? キャッ!

~っ // あ、あなたという人は~ // 性懲りもなく膝枕を…!

しかもまたこちらに顔を向けてつ』むう~ちっとも反省なさってませんね!

ざれごと

秘伝忍術の伝授はまだ完了していない…? くっ、まだそのような戯言を…白々しい。

(すかさず秘孔を突き動きを封じる。軽蔑した感じのジト目で)

えいっ!

ふんっ動けないでしょう? 再び秘孔を突きました。

左耳、超近距離囁き声

棟梁ともあろうお方が、同じ手を二度も食らうとは…

やはり、見せかけだけの不埒者だった様ですね。

全く、性懲りもなくビクビクと…耳元での囁き声が、こそばゆいのですか?

左耳、近距離

先程反対側をあれほどわからせたというのに…どうやら、まだお仕置きが足りぬと見えます。

普段ならば恐れ多いことですが、今は二人きり…

この菖蒲、棟梁が二度と不埒な間違いを犯さぬように、お耳穴が、もう耳かきは懲り懲りだと音を上げるまでほじり倒して…

その腐った性根を叩き直して差し上げます!

左耳、超近距離囁き声、内吸気と耳ふー

(耳元囁き、ペースやや速め。マイクに息が当たるくらい)

こしょこしょこしょこしょこしょこしょ、こしょこしょこしょこしょこしょこしょこしょこしょ…

こーしょ、こーしょ…こしょこしょこしょこしょこしょこしょこしょ♡

はー…ふう~~♡ (7秒) ふんっ! <mark>ふっ♡ (1秒)</mark>

(浅め耳かき、ペースゆっくり目。不、本、意を協調。耳かきしながら小言)

こちらのお耳にも、たっぷりと薄汚いものが溜まっておられるご様子ですし…

不、本、意ですが! こんな不埒者でも我々の棟梁ですから、きちんとしていただかなくては、 耳垢と一緒に、ふざけた煩悩も掻き出してしまいましょう。

ん…こしょこしょ、こしょこしょ…こちょこちょ、こちょこちょ…大人しく、していてくださいっ# かき、かき、かき、かき…かきかき、かきかき…かきかき、かきかき…

全く、弟子のくノー見習いに叱られて…しかもだらしない表情…恥ずかしくないのですか? 全く ん…こちょ、こちょ…こちょ、こちょ…こしょこしょ、かきかき…かき、かき、かき、かき // かきかき、かきかき…かきかき、かきかき…全く、こんなに沢山溜めて…ん、んしょっ # かき、かき、かき、かき…んっ、こしょこしょ…こちょこちょ…だらしないんだから…

(不機嫌そうに鼻を鳴らす)

ふんっ、いかがでしたか? まだまだこんなものではありませんよ?

左耳、超近距離囁き声

(浅め高速耳かき、ペース高速)

では…こちらも素早くかきかきして参ります。

かきかきかき、かきかきかきかき…

こちょこちょこちょこちょこちょこちょこちょ、こしょこしょこしょこしょこしょこしょこしょこしょ

(動けない筈の棟梁が顔を押し付けて来たので焦る。 匂いを嗅がれ悶えながら耳かき)

あっフフ、ビクッとしましたよ? 高速かきかき…気持ちいのですか?

でも、今度はイタズラしたくても出来ないでしょう? 動けない体で、せいぜいビクビクと悶えて…んつ!?

あっ / 嘘っぐりぐりしちゃっ…めぇっ、んっ /

っ確かに秘孔は突いた筈っなのに…気合で頭を動かしってっ#

そこまでして私のお腹の匂いを嗅ごうというのですか?

こっ、これほどの執念…一体何があなたをそこまで狂わせるのですか? うっくっ #

(軽蔑した目つきで)

ツ…本つ当に救いがたいお方ですね…菖蒲、ほとほと幻滅致しました。

きゅうてき

この上はもはや、恩も情も無く、仇敵に対するが如き心持ちで、お相手致します。

わめ

泣こうが喚こうが、決して手は止めません、覚悟っ!

左耳、超近距離囁き声、<mark>内</mark>吸気と耳ふー

(浅め高速耳かき継続、ペース高速)

こしょこしょこしょこしょこしょこしょこしょこしょ、こちょこちょこちょこちょこちょこちょこちょ

かきかきかきかきかきかきかきかきかきかきかきかきかきかきかきかき

ん? どうぞ? お好きなだけ菖蒲の匂いをお嗅ぎください。

こちらは構わずただ不埒者の耳穴にお仕置きをするだけですので…

んっ熱っ // なんの…これしきの事…あっ //

んんっ、かきかきかきかきかきかきかきかきかきかきかきかきかきかきかきかき

こしょこしょこしょこしょこしょこしょこしょこしょこちょこちょこちょこちょこちょこちょこちょ

<mark>はー…ふう~~♡(7秒)</mark> これでっ、どうです?

ふつ…ふっふっふっ…ふう~♡ (10 秒)

くっ、まだニヤついて…手強い∥ やはり奥まで徹底的にわからせなければなりませんね…

(耳穴を覗き込んで)

むら…奥にもびっしりと耳垢が…全て掻き出します!

左耳、近距離

(奥耳かき、ペースゆっくり目、慎重そうに)

耳かき棒を…ゆっくりと挿し込んで…そーっと♡

ほじ、ほじ…ここから先は、さらに刺激が強くなりますよ…棟梁。

せいぜい情けない声が漏れるのを我慢して、威厳を損なわぬように♡

ほじ、ほじ…ほじ、ほじ…ほりほり、ほりほり…ごしょ、ごしょごしょ…ん // あ、取れそう…

(奥耳かき継続、ペースゆっくり目、慎重そうに。)

んっ、フフっ♡ 少しずつ掻き崩し…手早くすくいあげるっ…と♡

ほじほじ、ほじほじ…ごしょ、ごしょ…ごしょ、ごしょ…ん、ん…ここ、でしょう?

棟梁の…んつ…弱点は…ほら、ほらほら♡いかがですか?

まぁ、どうであろうとこちらは関係なく続けるのですが…何せお仕置きですから♡

ほじほじ、ほじほじ…ほり、ほり、ほりほり…ごり、ごり、ごりごり…こりっこりつ♡

左耳、超近距離囁き声、<mark>内吸気と耳ふー</mark> (高速奥耳かき、ペース高速。目つき鋭く少し怖い感じで)

···ふうつ♡ (1 秒) 逃しません。

ほじほじほじほじほじほじほじほじ、ほじほじほじほじほじほじほじほじ

気絶など、許しませんよ?

敏感な耳奥を…何度も何度も繰り返し…ほじほじほじほじほりほりほりほりほりほりい

は一…ふう~♡(5秒) 少し冷まして油断させ…再び…

ほじほじほじほじほじほじほじごしょごしょごしょごしょごしょごしょごしょごしょ

はー…ふう~♡(5 秒) クスつ♡

ほじほじほじほじほじほじほじほじ、ごしょごしょごしょごしょごしょごしょごしょごしょ

はー…ふう~♡ (5秒) ふっ、ふっ、ふっ…ふう~~♡ (10秒)

(耳穴を覗き込んで)

うす ももいろ

ん一…奥の耳垢も綺麗に掻き出せたので、薄桃色の耳奥がよく見えますよ♡

不埒な棟梁の、軟弱で敏感な弱点が♡

左耳、近距離

それでは、棟梁の大好きな蜜綿棒を…ん、たっぷりとつけて…

お耳穴、べとべとにしながら…ぐりぐりと掻きまわして差し上げますね♡

(浅め濡れ綿棒、ペースゆっくり目)

浅めから…すーり、すーり…ちと、ちと…ちゅり、ちゅり♡

こしこし、こしこし…なじませて…しゅろしゅろ、すりすりすり…

くしくし、くしくし…すりすり、すりすり、すりすり、すりすり…ゆっくり優しく、撫でこすり♡

高速ほじほじで火照ったお耳穴に、ひやりと心地よいでしょう?

おもんばか

本来ならば、これは相手を 慮 る癒しの術なのでしょうが…今はお仕置き。

いとま

次なる攻めへのほんの暇にすぎません、 ただでさえ軟弱な棟梁が、更に無様な醜態を晒すと思うと…菖蒲、今から楽しみです♡

くし、くし…くし、くし…こしこし、こしこし、すりすり…すりすり~♡ ん、てちてち、ちとちと♡

左耳、超近距離囁き声、内吸気と耳ふー

はー…ふう~♡(5秒) 心地よいですか? ふっ♡(1秒)

…棟梁、覚悟をお決めください。 奥まで挿し込み…

左耳、近距離

(2 行目から再び妖艶な声、それに合わせて雰囲気もドSに)

あ、くくつ…菖蒲、とても意地悪な事を思いつきました♡

んつ…声色を変えて…

香り蜜に加え…その下劣で浅ましいお耳穴に、侮蔑を込めて…唾を垂らします♡

里の者に見られでもしたら…追放…それこそ、将軍様にでも見られようものなら… 指導者失格で最悪打ち首ですね♡

左耳、超近距離囁き声、内口腔音

(耳穴に唾垂らし)

軽蔑の気持ちを込めて…たっぷりと♡

んむっ…くちゅっ…あぇ~、れぇ~ろっ、ちゅぷっむ、くぷっぷぷふぇっ、ぇ~ \heartsuit (20 秒)

20左耳、超近距離囁き声

(ド \$ 攻めにちょっと楽しくなってる)

んつうふふ // いかがです棟梁?

ずっと位の低い見習いくノーに、動きを封じられただけでなく…

くず入れの様に唾を吐き捨てられる気分は…不埒物の棟梁に相応しい、屈辱的なお姿ですね♡

左耳、近距離、 内吸気と耳ふー(超近距離)

(奥綿棒、ペースゆっくり目。耳ふーを挟みながら)

あらあら、ビクビクと悶えて…お辛いのですか?

それとも、まさかこの期に及んで気持ちいい等とは…いやいや、いかに棟梁とて屈辱のはず…

ここですか? ぐり、ぐり、ぐり、ぐり…こすったり…ちゅぽ、ちゅぽちゅぽ、ちゅぽ♡

抜き差し、つぽつぽ♡ あっ、凄い音 // くちゅくちゅって…うぅ //

あごがわ

<mark>ふっ♡ (1 秒)</mark> ほら、ここ♡ この、入り組んだ、顎側の所を…ぐりりっと♡

ぐりぐりお辛いですか? うーん、それでは…

ふふっ♡ お辛そうでしたので、くるくる回転に変更致しました。

くるくる、くるくる…くりくりくり♡ 鍛えようのない急所を…くりくりくり♡

くーり、くーり…くるくるくるくる…くろ、くろ、くろ、くろ…ぐーり、ぐり♡

は一…ふう~♡ **(5 秒)**

左耳、超近距離囁き声

(高速綿棒、ペース高速)

最後です。高速綿棒で、今一度棟梁の愚かさをわからせて差し上げます。

心からの謝罪の言葉を、期待しておりますね♡

こしこしこしこし、こしこしこしこし…ずりずりずりずりずりずりずりずりの♡

ちゅぽちゅぽちゅぽちゅぷちゅぷちゅぷちゅぷ、つぽつぽつぽつぽつぽつぽつぽつぽつぽ

②左耳、超近距離囁き声、内吸気と耳ふー

(高速綿棒継続、ペース高速。棟梁がついに謝罪、勝った!という感情)

<mark>はー…ふぅ~~♡ (7 秒)</mark> ほらほら…<mark>はー…ふぅ~~♡ (7 秒)</mark> お辛いですか?

<mark>はー…ふう~~♡ (7 秒)</mark> フフフ♡

はい? ごめんなさい? あぁ…嘆かわしい…一族の長ともあろうお方が…くくくっ♡

(笑みが消え冷徹な感じで)

許しませんよ?

ずこずこずこずこずこずこずこずこずこずこずこずこずこずこずこ

は一…ふう~♡ (5 秒)

左耳、近距離

フッ、任務完了…と言った所でしょうか。 それでは、お耳を乾かします。

左耳、超近距離囁き声、内吸気と耳ふー

(罵倒を挟みながら耳ふーの応酬)

はー…ふう~~♡ はー…ふう~♡ はー…ふう~♡ (20秒)

はー…ふう~~♡ はー…ふう~♡ はー…ふう~♡ (20秒)

素早く、翻弄します…

はー…ふっふっふっふっふっふっふっふっふっ。 ふ~っ♡(10 秒)

はー…ふっふっふっふっふっふっふっふっふっぷっ♡ ふ~っ♡(**10 秒**)

少しは、懲りましたか?

はー…ふう~~♡ はー…ふう~♡ はー…ふう~♡ (20秒)

<mark>はー…ふう~~♡ はー…ふう~~~♡(15 秒)</mark> この不埒物、スケベ、ダメ棟梁…

はー…ふっふっふっふっふっふっふっふっふっぷっぴ ふ~っ♡(10 秒)

はー…ふう~~♡ はー…ふう~~~♡ ふっ♡ (15秒)

(梵天、ペースゆっくり目)

仕上げの梵天♡

さわ、さわ…そーわ、そーわ…すわ、すわ…すわ、すわ、すわ…ふわふわで…すわ、んっ *|* 出し入れしますよ…

ん、しゅっぽ、しゅっぽ…ずっぽずっぽ…ん、ん…すぽすぽ、ずぽずぽ…くるくる、くるくる♡

左耳、超近距離囁き声、<mark>内吸気と耳ふー</mark>(高速梵天、ペース高速)

参ります…

すぽすぽすぽすぽすぽすぽすぽすぽ、しゅぽしゅぽしゅぽしゅぽしゅぽしゅぽしゅぽしゅぽ♡

はー…ふう~~♡ (7 秒)

左耳、近距離

(声を戻し、エピローグ。棟梁の態度がわざとだったと勘違いしめちゃデレる)

これにて完了です。 はぁ、いかがでしたか? 菖蒲のお仕置きは。

二度とこのような目に会いたくなければ、お戯れは程々に…って

棟梁? もう起きていただいて結構ですよ? 既に術は解いて…はっ!

ね、寝てる…!

そ、そんなまさか…あれだけ屈辱的に攻め倒されて眠るなんて…絶対おかしい…え?

こんな棟梁のお顔、見たことがない…いつもは厳しい棟梁が、まるで赤子の様に…安らいで

棟梁の言葉は、本当だった?

そ、そうか…これまでの振る舞いは、私に徹底的に耳を攻めさせる為にわざと…

こ、これが耳かき術…何と奥深く、壮絶なのでしょう…

あぁっ棟梁 // っ数々のご無礼、どうかお許しくださいっ!

菖蒲は、まだまだ未熟者でした…!

そして棟梁、あなたはやはり…伝説の忍です♡

【その他】

②右耳、超近距離囁き声

(Youtube 用 OP)

サークルでぶり

両耳、近距離

(Youtube 用 ED)

お疲れさまでした。棟梁。

くつ…本当にこんなものが秘伝忍術なのですか? むう…この不埒物!

右耳、近距離

耳かき中の無言部分に挿入する自然な息遣い (60 秒)